

国際関係論	1～4年・前期	2単位 30時間	教授 箕輪 千佳
科目カテゴリー	人としての教養	科目ナンバリング	31120051

1. 授業のねらい・概要

広く世界の人々の生活と看護事情を見聞し、海外研修を通して国際協力やグローバルな視点での看護の基礎的な知識を学ぶ。

2. 学修の到達目標

1. 海外研修の意義、目的を述べるができる。(D-4)
2. 研修国の地理、文化、社会、経済、教育、健康課題等について述べるができる。(D-4)
3. 海外研修の渡航手続きを実施できる。(D-4)
4. 海外での安全対策を実施できる。(D-4)
5. 現地の施設および学生交流のプレゼンテーションができる。(D-4)
6. 海外研修で良く使用する英会話ができる。(D-4)
7. 研修国の医療制度、看護教育制度について英語で講義を受け、要旨をまとめることができる。(D-4)
8. 研修国の医療訓練施設について英語で講義を受け、要旨をまとめることができる。(D-4)
9. 研修国の学生と交流した体験から、外国人との関係構築に必要な態度について述べるができる。(D-4)
10. 研修国の施設に入所中の高齢者と交流することができる。(D-4)
11. 研修国の多民族文化に触れた体験から、多様性について述べるができる。(D-4)
12. 海外研修での学びをプレゼンテーションできる。(D-4)

3. 授業の進め方

事前に研修国の地理、社会、文化、医療制度等について十分に調べ海外研修に臨む。海外研修終了後は学んだことを個人及びグループでまとめ報告会をする。

【アクティブ・ラーニング実施の有無】

アクティブ・ラーニングとして、事前学習型授業、グループワーク、体験型学習、リフレクション、レポートを用いる。

【ICT活用の実施の有無】

ICT活用の実施：Classroom等による学習課題の提示、メールによる質問等の受付。

4. 授業計画（講義・演習）

回	授業内容	授業形態	事前事後学修（学修課題）	担当
1	オリエンテーション 海外看護研修に必要なこと、スケジュール、現地情報	講義	予習：研修国について、事前に関連書籍やインターネット等で調べて、授業に臨み理解に努める。 復習：授業で配布した資料プリントを用いて、授業内容を振り返る。	箕輪 千佳

2	渡航手続き, 海外での安全対策 見学施設, 学生交流でのプレゼンテーション	講義 演習	予習: シラバス記載の「渡航手続き, 海外での安全対策, 見学施設」について, 事前に調べ 授業に臨む。 復習: 授業で配布した資料プリントを用いて, 授業内容を振り返る。学生交流の場面でのプレゼンテーションを作成する。	箕輪
3	飛行機, 空港, ホテル, 見学施設等での英会話	講義 演習	予習: 海外研修の際の様々な場面での英会話について調べる。 復習: グループメンバーで役割を決め, 英会話の練習をする。	箕輪
4	海外研修 (空港, 飛行機内, ホテル)	演習	予習: 事前に調べたことや練習した英会話等を復習し, 空港, 飛行機内, ホテル等の実践に活用できるようにする。 復習: その日 1 日体験したことを振り返り, 学びの内容を整理し記録する。	箕輪
5	海外研修 (看護学科, 医療制度)	講義 演習	予習: 研修国の医療制度や教育制度等, 事前に調べたことや練習した英会話等を復習し, 実践に活用できるようにする。 復習: 講義内容を振り返り, わからない点を調べる。その日 1 日体験したことを振り返り, 学びの内容を整理し記録する。	箕輪
6	海外研修 (医療訓練施設)	講義 演習	予習: 訪問する医療訓練施設について, 事前に調べたことや練習した英会話等を復習し, 実践に活用できるようにする。 復習: 講義内容を振り返り, わからない点を調べる。その日 1 日体験したことを振り返り, 学びの内容を整理し記録する。	箕輪
7	海外研修 (現地学生との交流)	演習	予習: 散策する地域について事前に調べたことや練習した英会話等を復習し, 現地の学生との交流に活用できるようにする。 復習: その日 1 日体験したことを振り返り, 学びの内容を整理し記録する。	箕輪
8	海外研修 (高齢者福祉施設)	講義 演習	予習: 訪問する高齢者福祉施設について, 事前に調べたことや練習した英会話等を復習し, 実践に活用できるようにする。 復習: 講義内容を振り返り, わからない点を調べる。その日 1 日体験したことを振り返り, 学びの内容を整理し記録する。	箕輪
9	海外研修 (高齢者との交流)	演習	予習: 高齢者の特徴や交流の方法等について事前に調べたことや練習した英会話等を復習し, 施設利用者との交流に活用できるようにする。 復習: その日 1 日体験したことを振り返り, 学びの内容を整理し記録する。	箕輪
10	海外研修 (異文化体験: 民族文化地区)	演習	予習: 多民族国家としての研修国の文化的特徴について調べる。 復習: その日 1 日体験したことを振り返り, 学びの内容を整理し記録する。	箕輪
11	海外研修 (研修国の社会, 経済)	演習	予習: 研修国の社会・経済的特徴について調べる。 復習: その日 1 日体験したことを振り返り	箕輪

			返り，学びの内容を整理し記録する。	
12	事後研修（現地看護学科見学，医療制度，医療訓練施設見学等）	演習	復習：研修先で配布された資料や自分の記載したノート等用いて，研修内容をまとめ，グループでテーマ別に報告資料を作成する。	箕輪
13	事後研修（高齢者福祉施設見学・交流等）	演習	復習：研修先で配布された資料や自分の記載したノート等用いて，研修内容をまとめ，グループでテーマ別に報告資料を作成する。	箕輪
14	事後研修（現地学生との交流等）	演習	復習：研修先で配布された資料や自分の記載したノート等用いて，研修内容をまとめ，グループでテーマ別に報告資料を作成する。	箕輪
15	グループ発表	演習	グループによる研修報告の発表，意見交換により学びを共有する。	箕輪

5. 成績評価の方法・基準

海外研修に参加しない者は評価を受けられない。海外研修への参加状況とグループワーク・発表・意見交換 70%，課題レポート 30%を総合的に評価する。

評価対象物は，「2. 学修の到達目標」に示した達成状況を，ルーブリック評価表を基に，5段階評価で採点する。尚，ルーブリック評価表に関する詳細は，第1回講義内で別途説明する。

6. テキスト・参考文献

教科書はないが，必要に応じて参考にするプリントを配布する。

7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

指定されたテーマについて最低 90 分の予習，および授業内容，研修先での学びのまとめを復習として 90 分その日のうちに行うこと。

8. 受講上の留意事項

本選択科目は，海外研修に参加することが前提となる。

遅刻，欠席および授業中の私語，授業中に関連する作業以外の行動は，参加態度として評価対象になるので注意すること。また，不明な点，理解できない点があれば，遠慮しないで質問すること。

9. 課題に対するフィードバックの方法

海外研修での学びをグループでまとめ，発表し，全員で共有化する。また，課題のレポートにはコメントを付して返却する。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

選択科目であり修得できない場合には直接，進級不可にはならないが，必修単位と選択単位を合計して卒業要件単位数を満たさなければならない。

11. 本授業は，以下の実務経験を生かして実施される

医療機関における看護師としての実務経験と海外での生活経験を活かして，講義，演習を行う。